■バングラデシュ：ADB、電化プロジェクトに 6 億ドル融資

2017 年 5 月 29 日の現地報道によると、アジア開発銀行（ADB）はバングラデシュの電化率改善プロジェクトのため 6 億 1,600 万ドルの融資を決定した。アジア開発銀行は 2021 年までに、南アジア諸国の電化率を 100%にする目標を掲げており、今回の融資はその一環となる。同プロジェクトの内容は、首都ダッカと国土南部を結ぶ 174km の 400kV 送電線建設、地方配電網の修繕や拡張、ダッカの配電系統自動制御システムの設置で、総費用は約 11 億ドル。融資額を除く費用はバングラデシュ政府が負担する。同国の電化率は 2012 年末時点で約 55%であるが、特に地方農村部の電化率は低いと言われている。